

繊維-粒子複合材料の構成モデルの構築とその埋立廃棄物への適用に関する研究

宮本, 慎太郎

<https://doi.org/10.15017/1654853>

出版情報 : 九州大学, 2015, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 : 全文ファイル公表済

氏名	宮本慎太郎			
論文名	繊維-粒子複合材料の構成モデルの構築とその埋立廃棄物への適用に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	安福 規之
	副査	九州大学	教授	園田 佳巨
	副査	九州大学	教授	島岡 隆行

論文審査の結果の要旨

本論文は、粒状材料内での繊維材の変形挙動を詳細に検討し、微視的な視点から補強メカニズムを考察するとともに、均質化理論を基本とした理論的な考察に基づいて、繊維材の補強効果に着目した繊維-粒子複合材料の構成モデルを新たに提案し、その工学的な課題解決への適用例として、埋立廃棄物の力学特性の把握と評価を試みたものであり、地盤工学上、寄与するところが大きい。

よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。